

～日本の子どもたちに夢を！～

# 「子ども応援便り」 Vol.18



# 発行！

このたび、私ども23団体は、「子ども応援便り」18号を発行いたしました。今号の表紙を飾るのは、投手と野手の「二刀流」で大活躍中のプロ野球選手、大谷翔平さん。「夢を叶えるには具体的な目標やイメージを持つことが大切」と、自身の経験をふまえて子どもたちにメッセージを送ります。中面では、「OECD調査から読み解く 日本の教育環境は？」と題し、最新の国際調査の結果から、日本の教育予算に占める私費負担の大きさや、教員の多忙な勤務実態について、各国と比較しながら分析します。さらに4面では、元マラソン選手の有森裕子さんが、遠回りでも目標を諦めないことの大切さや、保護者・教職員への励ましのメッセージを語っています。



表紙 ■ 子ども応援便りインタビュー  
大谷翔平さん

子どもの頃に描いたイメージが現在のスタイルに繋がっている



中面 ■ OECD調査から読み解く  
日本の教育環境は？

- ▶ 各国と比べて少ない日本の教育予算
- ▶ 授業外の業務に追われ最も多忙な日本の教員

■ 専門家の視点 樋口修資さん

終面 ■ 元マラソン選手  
有森裕子さん

諦めなければ、遠回りでも確実に登れる道が見つかる



「子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体連絡会」は、2005年に全国の教育に関連する団体が協力し、立ち上げた連絡会です。教育予算の充実や教育格差、いじめなど様々な課題が山積みの中、解決の糸口を見つけようとそれぞれの分野で活動しています。その活動の一環として、「日本の子どもたちに夢を！」をコンセプトに「子ども応援便り」を発行しており、今年6月で創刊10周年を迎えます。

すべての子どもたちが自由に夢を描ける社会の実現をめざして

■ 日本の教育を真剣に考えている人たちが、さまざまな提言を行っています！  
保護者や教職員、有識者の声を取り上げています。

■ 読者のみなさんのリクエストに応えた紙面作りをしています！  
表紙には、読者のみなさまのリクエストが多かった方にご登場いただいています。

■ 無料の新聞です！  
配布は手配りでありますが、ご希望の方が誰でも読むことができるよう新聞代は無料です。



子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体連絡会（23団体）

（公社）日本PTA全国協議会／（公社）日本教育会／全国市町村教育委員会連合会／全国都市教育長協議会／中核市教育長会／全国町村教育長会／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／全国公立小・中学校女性校長会／全国特別支援学校長会／全国連合退職校長会／全国高等学校長協会／全国公立学校教頭会／全国特別支援教育推進連盟／全国へき地教育研究連盟／日本連合教育会／全国養護教諭連絡協議会／全国公立小中学校事務職員研究会／（公社）全国学校栄養士協議会／全国教育管理職員団体協議会／全日本教職員連盟／日本高等学校教職員組合／日本教職員組合